

NIFS共同研究 論文投稿料等の支払いについて

平成28年4月1日

平成30年5月30日改訂

図書・出版委員会

核融合研では、核融合研の共同研究の成果を論文として発表される場合、論文の投稿料を下記のように負担いたします。

負担の条件として、論文の謝辞に核融合研の共同研究として行われた研究であることが共同研究の研究コードとともに明記されていること、かつ、研究所員、あるいは研究所所属の学生（特別共同利用研究員を含む）等が共著者に含まれていることが必要です。

- (1) プラズマ・核融合学会の電子ジャーナルへの投稿料及び投稿に係る英文校正費
プラズマ・核融合学会の電子ジャーナルに投稿される場合には、投稿料・学会が求めている範囲の英文校正費用等を全額負担いたします。
- (2) 上記以外の研究論文の投稿料
投稿料は全額負担いたしますが、下記のような制限があります。
 - ・ カラーチャージについては、高額の場合は負担できない場合もありますので、モノクロで表現できる部分については極力モノクロとしてください。高額なカラーチャージ(およそ20万円を超える場合)の支払いを希望する場合は、理由書を添付してください。
 - ・ 投稿料のみで追加の別刷代金は負担しません。
 - ・ オープンアクセスにするための追加費用は負担しません。
 - ・ オープンアクセス誌(注)への投稿が必要な場合は、理由書を添付してください。
なお、オープンアクセス誌への投稿料は負担できないことがあります。
 - ・ 英文校正費は負担しません。

(注) オープンアクセス誌とは、すべての論文がオープンアクセス論文となっている雑誌をさします。同じ雑誌の中でオープンアクセス論文と通常論文とが選択可能なものとは異なります。

- (3) 本制度の利用手順
 - a) 支払いに必要な書類
投稿1週間前までに管理部研究支援課学術情報係に必ず申請書と原稿（必要であれば理由書も）をご送付ください。図書・出版委員会の出版専門部会で速やかに審査を行った後、投稿前に支援の可否を回答致します。
申請書は図書室ホームページ (<http://tosho.nifs.ac.jp>)の「掲載料支払い方法」のページからダウンロードできます。
 - b) 出版後、別刷り（投稿料に含まれている場合）1部、請求書（インボイス）に実際の納品日または受領日と受取人の署名及び検収部署での検収をして速やかに研究支援課学術情報係（e-mail: tosho@nifs.ac.jp）にご送付ください。なお、支払い関係書類の宛先は「核融合科学研究所」にしてください。（国内出版社の場合は見積書、請求書と実際の納品日または受領日と受取人の署名及び検収部署での検収をした納品書が必要です。）
 - c) 出版後は速やかに NAIS (NIFS Article Information System (<https://article.nifs.ac.jp/article/center>))に論文情報を登録してください。
 - d) 出版社への支払いは、核融合研が行います。

上記、支払事項に係る問い合わせは、研究支援課学術情報係（0572-58-2073、e-mail tosho@nifs.ac.jp）までお願いいたします。

※なお、当初予算範囲を超えた場合は、支払いをお断りすることもありますのでご了承ください。